

令和元年度 通学路状況調査一覧表

[東金市] [点検・改善を要する箇所]

令和2年3月31日現在

通番号	図面頁	学校名	点検・改善を要する箇所	左の状況・内容	現在まで学校において実施した対応の内容	対策の内容 (学校要望)	対策の内容 (合同点検の結果)	対策の 事業主体	対策の 実施年度
1	1	東小学校	田間874番地付近の東小裏門からの農道 (H27-30点検実施箇所)	道幅が狭く、登下校で利用する児童数が多い。車が走行すると危険である。	安全な歩行について指導職員による現地での指導	<ul style="list-style-type: none"> ・H26から年次計画により拡幅事業実施中。拡幅と併せ路側帯も設置していく。 ・時間帯車両通行止めについては、学校から東金警察署に要望書を提出する。 (基本的に通行許可証は発行しないため、それを踏まえた地元区長の同意書を添付) 	<ul style="list-style-type: none"> ・H26から年次計画により拡幅事業実施中。拡幅と併せ路側帯も設置していく。R2年度末完成予定。 ・時間帯車両通行止めについては、道路整備後の状況を踏まえ検討していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建設課 ・東小学校 ・東金警察署 	R2 予定 (R1 年度分施工済) 未定(道路整備後の状況を踏まえ検討) 未定(付近居住者からの通行禁止規制に関する同意、道路整備終了後の要望書の提出をもって規制の検討を行う)
2	1	東小学校	県道東金・緑海線 菱沼1035番地付近 (H27・28・29点検実施箇所)	歩道が南側のみなので、北側住宅地の児童が危険である。	安全な歩行について指導	横断歩道の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・横断歩道設置に当たっては、歩道縁石の切下げ及び歩行者待機場所の設置が必要であり、現状設置は難しいが、要望は行っていく。 ・注意喚起反射プレートの配付。 	<ul style="list-style-type: none"> ・東金警察署 ・学校教育課 	未定(横断歩道の設置にあたっては、両方向の歩道の設置等安全対策が未了であると、横断歩道の設置が歩行者の安全面で困難であり、要望場所の横断需要等もあり現況は困難である) R1 年 9 月 配布済み
3	2	鵜嶺小学校	ケーブデンキ東金店とカスミ押堀店の間から北東方向に伸びる農道	道幅が狭く、交通量が多い。車を避ける退避場所が狭い。	学校運営懇談会の中で今後の対応について話し合った。	道幅の拡張または退避場所の拡張	<ul style="list-style-type: none"> ・道幅が狭く、十分な退避場所を設置することは困難であるほか、一部退避場所において、柵が劣化しており、通学路としては適切ではない。通学路の見直しを検討。 ・地元地区に資材を提供。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鵜嶺小学校 ・建設課 	不実施(柵がコンクリート材で補修され、歩行者が退避可能となったことから、引き続き通学路として利用) R1 年 1 1 月 対策済
4	3	城西小学校	上宿郵便局から 第1保育所間の踏切 (H26~30点検実施箇所)	踏切の幅が狭い。	見回り指導	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、JRと協議を続けていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道事業者には、要望書を提出済み。ただし、踏切の拡幅には、鉄道事業者のほか、接続する道路改良も必要であり、多くの関係機関との協議が必要であることから、中長期的な課題として検討していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育課 ・建設課 	未定(JRや県等多くの機関との協議が必要であるため中長期的な課題として検討)
5	3	城西小学校	線路脇道路 東金線13番 台方踏切~西中前~福俵にかけて (H27~30点検実施箇所)	道路自体が狭い。車両一台通行が限界。抜け道として頻度が高く車両進入時は児童に通行は困難で危険である。避難できるスペースもない。片側は大きな用水路。	見回り指導	H28から年次計画により水路整備を実施。整備に併せ歩行者安全対策を講じる。	<ul style="list-style-type: none"> ・H28から年次計画により水路整備を実施中。整備に併せ歩行者安全対策を講じる。 ・水路側路肩の草刈り等。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建設課 	R3 以降
6	3	城西小学校	西中学校グラウンドと東金線線路との間の道路の先が道幅が狭く危険 (H29-30点検実施箇所)	狭い道路に通学時には200人程度の小中学校生徒児童が一度に通過する。	見回り指導	<ul style="list-style-type: none"> ・安全な歩行と自転車通学を指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・城西小学校 ・西中学校 	H29~継続実施中	

令和元年度 通学路状況調査一覧表

[東金市] [点検・改善を要する箇所]

令和2年3月31日現在

通番号	図面頁	学校名	点検・改善を要する箇所	左の状況・内容	現在まで学校において実施した対応の内容	対策の内容 (学校要望)	対策の内容 (合同点検の結果)	対策の 事業主体	対策の 実施年度
7	3	城西小学校	西中学校グラウンドと東金線線路との間の道路 (H29・30点検実施箇所)	近年不審者発生。周囲に民家もなく非常事態を子ども達が知らせる方法がない。	見回り指導	・防犯等の効果や見通しの改善を図るため、学校グラウンド側、線路側の植栽剪定、草刈等を行う。	・防犯灯の効果や見通しの改善を図るため、学校グラウンド側・線路側の植栽剪定、草刈り等を行う。 ・不審者注意喚起反射プレートの配付。	・城西小学校 ・西中学校 ・学校教育課	H29～継続実施中 R1年9月配布済み
8	4	正気小学校	片貝県道、ウェックス付近の横断歩道 (H30点検実施箇所)	現在、信号機が設置されておらず、児童が横断歩道を渡ろうとしても車が止まってくれない。低学年児童も利用している。	下校時の安全指導として、教職員が実地で児童に指導を行った。	信号機を設置することで児童が安全に横断歩道を渡れるようにしたい。	・道路下部が暗渠であり、歩行者の滞留場所の確保も困難であるなど、構造的に信号機の設置は不可。引き続き、横断旗の利用や通学路の見直しを検討する。 ・注意喚起反射プレートの配付。	・正気小学校 ・学校教育課	R1年10月対策済 R1年9月配布済み
9	4	正気小学校	片貝県道～浅井病院前～正気小学校前の路肩 (H29・30点検実施箇所)	路肩部分が狭く、見えにくい。車の出入りも頻繁である。ドライバーに通学路であることを意識させたい。	地区児童会を行い、登下校時の問題点や確認点について確認を行った。また、登校指導として教職員が、実地にて指導を行った。	グリーンベルトを設けることで、注意喚起をうながしたい。	・歩行者帯のカラー舗装については、十分な歩道幅の確保が難しい。市の道路改修計画の中で実施可否等を検討していく。 ・通学時の見守り強化。 ・注意喚起反射プレートの配付。	・建設課 ・正気小学校 ・学校教育課	R2年1月対策済 (外側線整備済) 継続実施中 R1年9月配布済み
10	4	正気小学校	豊海県道～正気幼稚園入口前の道路	路肩が狭く、車の出入りも頻繁である。ドライバーに通学路であることを意識させたい。学童注意の文字が不鮮明・停止線が消えている。	安全な歩行についての指導や職員による現地での指導を行った。	停止線及び学童注意の文字の再塗装	停止線及び学童注意の文字の再塗装 ・注意喚起反射プレートの配付。	・建設課 ・東金警察署 ・学校教育課	R2年1月対策済 R1年9月配布済み
11	5	福岡小学校	県道正気茂原線(株)ユニオンテックそばの横断歩道 (H29点検実施箇所)	通勤の車が多く、横断歩道があるが、渡る時に危険。児童に気づきにくい。	地区の役員が児童と一緒に歩いて登校し、児童に注意を呼びかけている。PTA活動の一環として「学童注意」の看板を設置している。	信号機の設置、通学路の看板等を目立つように設置することを希望している。	・構造的に信号の設置が困難。 ・交通量が多い場所であるが、信号機や歩行者帯の設置用地がない。このため、見通しが悪い場合などは、横断部分の土地所有者に樹木伐採を依頼する。 ・注意喚起反射プレートの配付。	・山武土木事務所 ・学校教育課	未定(現状、見通しは悪くないため、経過観察) R1年9月配布済み
12	6	福岡小学校	大沼田から二之袋方面への通学路 (H30点検実施箇所)	道路が整備されたため、交通量が増え、車の速度も速い。	地区の役員が児童と一緒に歩いて登校し、児童に注意を呼びかけている。学校職員が現地確認を行った。	横断歩道、学童注意の看板等の設置を希望している。	・学校において、通学利用状況を調査し、横断歩道の設置場所等について検討。 ・注意喚起反射プレートの配付。	・福岡小学校 ・学校教育課	未定 R1年9月配布済み
13	5	福岡小学校	スーパースズキから、西中へ抜けていく通り (H30点検実施箇所)	民家が少なく、人通りも少ない。外灯がないため、夕方暗くなると危険である。	地区の役員が児童と一緒に歩いて登校し、児童に注意を呼びかけている。学校職員が現地確認を行った。	防犯灯の設置を希望している。	防犯灯の設置の可否について検討する。 ・注意喚起反射プレートの配付。	・消防防災課 ・学校教育課	検討の結果設置予定なし(防犯灯設置要望箇所には防犯灯が設置可能な電柱等がないこと。新しく建柱する場合、当該エリアをカバーするのに複数本の建柱及び東京電力との協議が必要となること。・当該エリア付近には住宅等が存在しないことから、防犯灯の設置は現実的ではなく、通学路の妥当性について再検討したい旨を学校側へ伝え、了解済み) R1年9月配布済み

令和元年度 通学路状況調査一覧表

[東金市] [点検・改善を要する箇所]

令和2年3月31日現在

通 番 号	図 面 頁	学校名	点検・改善を要する箇所	左の状況・内容	現在まで学校において 実施した対応の内容	対策の内容 (学校要望)	対策の内容 (合同点検の結果)	対策の 事業主体	対策の 実施年度
14	5	福岡小学校	スーパースズキから、福岡小へ 抜けていく交差点	横断歩道の白線が消えており危険である。	近隣住民より、路面標示の再塗 装の要望有り。	(事務局要望) 路面標示(横断歩道・予告表 示)の再塗装	路面標示(横断歩道・予告表示)の 再塗装	・東金警察署	R 1 実施予定
15	7	源小学校	上布田の横断歩道	塗装が薄くなっている。	児童(2名)には気をつけて横断す るように指導している。	再塗装を希望	・県警の要望システムに載せてい く。	・東金警察署	R 1 実施予定
16	7	源小学校	昭和坂(県道東金・源線)の東金 より植草地区	道路が狭く、すれ違いが困難。	児童はバス通学なので、特段の 措置はしていない。	道路の拡幅	・例年定期的に草刈りを実施してい る。 ・今年度も実施予定。	山武土木事務所	H29～継続実施中
17	7	源小学校	昭和坂(県道東金・源線) (H26～30点検実施箇所)	路肩に枯葉や落枝が残る。	児童はバス通学なので、特段の 措置はしていない。	枝葉の片付け、樹木の伐採	・例年定期的に草刈りを実施してい る。 ・今年度も実施予定。	山武土木事務所	H29～継続実施中
18	3	西中学校	西中学校グランド脇の踏切	道路が狭く、対向車を待っている間にバラン スを崩して、用水路に落ちてしまう。	待つ時は、自転車を降りて待つ よう指導。	道路の拡幅	・拡幅整備は難しいため、城西小学 校児童を含め安全な歩行と自転車通 学を指導する。	・城西小学校 ・西中学校	H29～継続実施中
19	3	西中学校	西中学校グランド脇の線路沿い の道路	ガードレールがない。水路へ転落する危険性 がある。	水路側に近寄らないよう指導。	柵の設置	・防犯灯の効果や見通しの改善を図 るため、学校グランド側・線路側の 植栽剪定、草刈り等を行う。	・城西小学校 ・西中学校 ・JR東日本	H29～継続実施中
20	3	西中学校	市営福俵団地付近	夜間くらい。	不審者対策や自転車の乗り方につ いて指導(左側通行・一列)	防犯灯や不審者注意喚起プ レートの設置	・学校において、防犯灯の具体的な 設置場所について協議。 ・不審者注意喚起反射プレートの配 付。	・西中学校 ・学校教育課	未定(設置場所につ いては未定だが、地区 の協力のもと、見回 りなどを行いソフト 面での強化を図って いる) R 1 年 9 月配布済み
21	8	北中学校	日吉台1丁目 (H27・28点検実施箇所)	駐停車している車や一時停止しない車があり 危険である。	職員による交通指導。	駐停車禁止・一時停止の表示 板の設置	・学校から注意喚起を働きかける。 また、駐停車の状況を確認する。 ・道路状況により、道路標示の設置 は困難。駐停車の状況によっては、 東金警察署に通報し、パトロールを 要請する。	・北中学校 ・東金警察署	H 2 7 ～継続実施中 H 2 7 ～継続実施中 (路上駐車がひどい場 合は警察対応)
22	8	北中学校	県道東金山田線、ローソンから 下った地点	下り坂のため、速度が上がる車が多く危険で ある。	職員による交通指導。	坂道の手前に学童横断の表示 はあるが、中学校への入口で あるので、通学路につき徐行 等の表示の設置が必要であ る。	・現状も速度規制対象となってお り、引き続き取り締まり等を実施し ていく。 ・注意喚起反射プレートの設置を配 付。	・東金警察署 ・学校教育課	継続実施中 R 1 年 9 月配布済み
23	8	北中学校	県道東金山田線、ローソンから 下った地点	エキスポコーティングがはげてきている。	登下校指導	再度、エキスポコーティング が必要である。	・補修の必要性について検討する。	・山武土木事務所	R 2 予定